

♪ 2019年度

poco a poco

♪

Nr. 15 2019年11月11日(月)

文責:プファイル・辰巳

Laterne, Laterne.....

今日は聖マルティンの日。本来ならランタン行列が出る日ですが、週末に先取りして終わってしまったところも多いでしょうか。このお祭りが終わると、いよいよ冬がやってくるかなと思います。アドヴェント(クリスマスの4週間前からの待降祭)も、もうすぐですね。



子どもたち、出番ですよ!

2学期 ミニコンサート

<ミニコンサートって何?>

ミニコンサートというのは、日本人学校の子どもたちなら、小学生でも中学生でも、希望すれば出演できるコンサートです。一人で得意な楽器を演奏してもよし、独唱もよし。またお友だち同士で合奏したり、クラスのみなどと音楽の時間に習った曲を発表したりしてもかまいません。音楽が大好きなお友だちは、みんな集まってください。

ただし、ただ自分の演奏を聴いてもらうだけではなく、お友だちの演奏もしっかり聴いてあげてくださいね。

<2学期のミニコンサートはいつ?>

12月5日(木) 午後2時45分 からです。

1学期に引き続き、木曜日の開催です。始まりの時刻もご確認ください。出番の終わった学年のお子さまから会場を出られてもかまいません。出入りは自由です。例年、会場が大変混雑しますので、時間差をつけるなどして、席を譲り合っていただけるとありがたいです。

<ミニコンサートの申し込み方法は?>

申し込みはこの裏面に印刷されている用紙に必要なことを記入して切り取り、提出

してください。(その関係で、今回は「ぽこあぽこ」を印刷して配布しております。) 予備の申し込み用紙は、申し込み期間中、職員室の辰巳の机の上に置いてあります。

低学年の子どもたちの場合は、曲名など書くのが難しい場合もありますのでお母様方のご協力をお願いいたします。記入済みの用紙は、締め切りを守って、必ず辰巳まで提出してください。

<申し込み受付期間は?>

11月13日(水)から11月27日(水)まで

プログラム作成後は追加の申し込みには一切応じかねますので、必ず締め切りを守ってください。

ソロ楽器の伴奏を希望される場合は、11月18日(月)までに各学年の音楽を担当している先生まで、楽譜を添えてご相談ください。技術的・時間的な問題から、全てのご要望にお応えできないこともありますので、ご了承ください。中学部のみなさんは、期末テストもありますから、計画的に準備を進めてくださいね。

<その他のちょっとしたルール>

希望する人みんなが出演できるようにするには、若干のルールも必要になってきます。申し込みの締め切りを守るのもその一つですが、他にも以下のようなルールを守ってください。限られた時間の中で、みんなが気持ちよくお互いの演奏を聴き合うための約束です。

- (1) 1人(あるいは1グループ)の演奏は1曲のみ。時間は長くても3分程度とします。選曲が難しくなるのは承知の上ですが、習い事の発表会とは趣旨が違いますから、ご理解ご協力をお願いします。これまでも、ほとんどの人がこのルールを守ってくださっています。
- (2) 1度のミニコンサートに1人の児童生徒が出演する回数は2回までとします。(ソロの演奏は1回のみ。後はクラスでの出演など。同じ楽器で2度出演する、例えばピアノソロと連弾のように・・・、もご遠慮ください。)
- (3) 同一楽器による独奏は、年間3回のミニコンサートの内1~2回程度にとどめていただきたいと思います。是非お友だちとのアンサンブルを、この機会に楽しんでください。
- (4) 演奏と演奏の間の出入りは自由ですが、速やかに願います。途中から聞く、途中で帰宅するというのもかまいません。
ただし、個人的な理由によるプログラムの順番の入れ替えには応じられま

せんのでご了承ください。プログラムはほぼ学年順に組んでいきますので、高学年の人は出演時刻が遅くなります。そのことも考え合わせて、参加するかしないかを決めて、万障繰り合わせてください。

(5) 保護者の皆様へのお願い

子どもたちの主体性を大切に:「個人の部で出演するのか」「どの曲を演奏するのか」「誰と出演するのか」。準備に当たって、特に低学年の子どもたちには、保護者の皆様の助けを受ける場面も多々あるかと思いますが、なるべく以下のことに留意してください。そして、子どもたちが**主体性を持って、なるべく自分たちのできる範囲で**取り組めるようにご支援ください。

- ① 出演については、「この演奏を聞いてもらいたい」という目的意識をしっかり持ち、「出演するなら一人ででもやる」くらいの気持ちを持って申し込みしてください。また、毎回何が何でも出演する必要はありませんし、年間に3回チャンスがありますから、見通しを持って取り組んでください。
- ② 選曲については、授業で習った曲などを中心に無理のないように。
- ③ おそろいの衣装や小道具などは必要ありません。任意で用意する場合も、決して華美にならないようにしてください。
- ④ 小アンサンブルの規模が大きくなりすぎて、練習場所に困るほどの大グループにならないように。子どもたちが自主的に教室やご家庭で練習できる範囲を超えないこと。
- ⑤ ミニコンサートを通じて「音楽の仲間」を見つけられるように。間違ってもミニコンサートが仲違いの種になどなることのないように。

では、ルールを守って楽しいコンサートにしましょう。みなさんの楽しい企画を待っています。

尚、音楽室が空いている時間帯(パウゼや放課後など)は練習にきてくださってかまいませんが、独占せず、譲り合って使ってください。また、直前の練習は、準備や伴奏合わせのためできなくなることが多いので、そのつもりで、早めに自分なりのリハーサルをしてください。

練習は基本的にはお家や自教室でやってください。



ミニコンサート参加希望票

演奏者 _____ 年 組

名前 _____

*グループ名で参加する場合はメンバーの名前をこの下にご記入ください

曲名 _____
(分かれれば作曲者名も;)

演奏の種類

独唱 独奏(楽器名)

合奏 (使う楽器)

合唱